

かほく あい こども園だより 2月号



令和7年1月31日 第11号
発行責任者 園長 志田 道広

新たな一歩が 継続の歩みになるように

あけましておめでとうございます

本年もよろしくお願いいたします

年が改まり、存分に雪遊びができないところはちょっぴり残念ですが、子ども達の落ち着いた園生活の様子に、ここまでの成長を感じた年の始めの1月でした。2025年1年の成長も益々楽しみです。

これから1年と言いながら、園の1月は、4月にスタートした1年のまとめの3ヶ月の始まりの月という意味合いが強く、新年の職員の話し合いでは、毎年、『ここまでの成長を確かめ、子ども達の年度の終わりの姿、次年度のスムーズなスタートを切る姿を意識した保育に取り組んでいこう』ということを確認しています。

現在行っている年次毎の懇談会もその点で大切にしたい機会と考え開催していますが、みなさんと一緒にお子さんの1年の成長を振り返ると共に、保護者の皆さんが一定程度の見通しがもてるような時間になればと考えています。

子ども達の成長に節目はありませんし、節目を過剰に意識せず成長してほしいと思っています。ただ、年度替わりの時は、期待と不安が入り混じる中で、不安が期待を上回り、戸惑いの中でうまく環境適応できないということもあります。ある程度の戸惑いは成長の糧と思いますが、大きく戸惑う時こそ、子どもの不安を上手にやわらげ、自然な形でうまく環境設定するのが私たち周りの大人の努めではないかと思うのです。

新たに踏み出す一歩ではありますが、より自然な形で一歩を踏み出し、継続の歩みと捉え成長していけるよう、残りの月日を大切にしていこうと考えております。保護者の皆さんと、意見交換しながら、共に取り組んでいきたいと考えております。よろしくお願いいたします。

❄️❄️ 1月のにこにこわくわく ゆきがふったよ！

雪って冷たい！ 雪って面白い！
雪ってザクザク！ 雪ってフワフワ！
雪って不思議！



